



## DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

### 予選レポート

2020/12/20 Rd-7 富士スピードウェイ

天候：晴れ 気温：6℃ 出走台数：20 台

COVID-19 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うカレンダー変更で、およそ 5 カ月遅れで開幕した 2020 全日本スーパーフォーミュラ選手権は、コロナ禍の中 6 戦を終え、ついに最終戦を 12 月の富士スピードウェイで迎えた。

第 6 戦鈴鹿を終えた時点で平川選手と同点ポイントリーダーで最終戦に臨む山本選手。

ドライバータイトルを有利に進めるためにも、まずは予選ポイント獲得が重要となる。

ノックアウト第 1 予選 A 組の山本選手は、12 月低温下での富士スピードウェイの路温と、前戦鈴鹿から使用可能になったタイヤウォーマー利用による温まったタイヤのコンディションを確認すべくチェックランを行った。残り 6 分を切ったタイミングでニュータイヤを装着してコースイン。3 番手で第 2 予選に進む。

B 組福住選手も開始と同時にチェックランを行い、残り 6 分でコースへ。3 計測目のアタックで 4 番手を記録し第 2 予選へ進んだ。

迎えた第 2 予選。わずかにセットアップを修正した両ドライバーは、コースオープンと同時にコースイン。チェックランの後、福住選手が先にアタックへ。修正したセットアップが機能しなかったか、通過ギリギリの 8 番手タイム（1 台にペナルティが課され 7 番手となる）。山本選手は 3 番手で、第 3 予選へ。

第 3 予選。第 2 予選の結果を踏まえ、エアロバランス等に小修正を行いアタックへ向かう。山本選手はアタック時点で首位タイムを記録するが、その後ライバルが上回り 3 位。貴重な 1 ポイントを加算した。

福住選手は、1 分 20 秒台前半を記録するが 6 位で予選を終えた。

5：山本選手 予選 3 位（第 1 予選 A 組 3 位 第 2 予選 3 位 第 3 予選 3 位）HONDA 勢 2 位

走り始めから、感触悪くはないけどボールを取るには足りないと感じていました。

ただチームはその状態から良い組立てでリカバリーしてくれて 3 位でレースを迎えることが出来たのは嬉しいです。タイトル争いをしているライバルよりも前からスタートできるのは良い流れですが、ドライバータイトルを意識するというよりはレースに勝ちたいですね。とにかく、精一杯力を出し切ります。

6：福住選手 予選 6 位（第 1 予選 B 組 4 位 第 2 予選 7 位 第 3 予選 6 位）HONDA 勢 5 位

予選を通して、第 2 セクターでバランスがうまくまとまらず、セットアップもいくつかトライしましたが、1 分 19 秒台は見えませんでした。

決勝レースでは、山本選手とのデータ共有なども行い、チームタイトル獲得に向けてチーム一丸となって臨みます。